

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
商法	～218	2年生・後期	2単位	選択	山崎 淳司	
履修の前提条件	「法学」「民法Ⅰ（契約総論）」「会社法」を履修していることが望ましい。					
授業概要（Course Outline）						
<p>商人（個人事業主）や企業の営業（事業）活動を法的な観点から広く学んでゆきます。商人の事業活動に関する法的な側面を1. 商法総則、2. 商行為、3. 手形・小切手4. 保険・海商の順で授業を進めます。1. 商法総則では、商人とはどのような者か、自己の商号の使用を許諾した商人の責任、商業使用人について丁寧に学んでゆきます。3. 手形・小切手では、小切手、為替手形、約束手形の法的な違い、約束手形のしくみ、でんさいネットについては詳しく学びます。</p>						
授業を通して修得できる力（Competency Goals）						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					○
態度・志向性の観点 Personal Qualities	問題解決力 Problem Solving					
	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					○
	生涯学習力 Lifelong Learning					
到達目標（Objectives）						
<p>商人に関する法的な知識を修得して、ビジネス社会で必要とされる汎用的技能を身に付けます。商法総則の分野においては、商法の基本的な知識を身に付けた上で、商法14条の責任、権利外観法理、商業使用人を深く理解することでビジネス社会で必要とされる専門的な汎用的技能の習得を目指します。手形・小切手の分野においては、小切手、約束手形、為替手形、荷為替手形、電子記録債権等の知識を身に付けた上で、手形不渡り、再遡求など法的トラブルに対処できる専門的な技能の取得を目指します。</p>						
事前学習の内容	授業の最後に次回の授業内容を簡単に告知するので、キーワードを教科書等を使い語句の意味を調べておいて下さい。					
事後学習の内容	教科書、条文プリント、レジュメ、スライドを読み返し、授業の内容について理解を深めておいて下さい。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容（Active Learning）						
授業内容の大きなまとまりごとに、自主的にテーマを設定してレポートを作成してもらいます。						
教員との連絡方法・オフィスアワー（Office Hour）						
金曜2時限の授業後に連絡、質問、相談等を受け付けます。						
その他（Others）・外部試験との関連・学習の確認（ポートフォリオの作成と提出）について						
<p>学習の確認：授業内容の小さなまとまりごとに、小テストを実施します。ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。</p>						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	ガイダンス・商法とは (商法の歴史、商法の特徴、商法と民法、商慣習と法の適用に関する通則法3条)		
第2回	商法総則(1)商法の適用範囲、商人とは(一般法、特別法、商人、商行為、擬制商人、附屬的商行為)		
第3回	商法総則(2)商業登記(登記の効力、善意の第三者、正当な事由によって登記があることを知らなかったとき)		
第4回	商法総則(3) 商号、自己の商号の使用を他人に許諾した商人の責任(1)(商法14条、権利外観法理)		
第5回	商法総則(4)自己の商号の使用を他人に許諾した商人の責任(2)(判例、権利外観法理、類推適用)		
第6回	商法総則(5)商業帳簿(会計帳簿、貸借対照表、一般に公正妥当と認められる会計の慣行)		
第7回	商法総則(6)商業使用人(支配人、表見支配人、ある種類の委任を受けた使用人、物品販売等使用人)		
第8回	商行為(1)商事売買(売主による目的物の供託、競売、買主による目的物の検査、通知)		
第9回	商行為(2)営業の種類(仲立営業、問屋営業、運送取扱営業、倉庫営業、場屋営業)		
第10回	手形・小切手(1)手形・小切手とは(有価証券の機能、小切手、為替手形、荷為替手形、約束手形)		
第11回	手形・小切手(2)約束手形(1)(統一手形用紙、当座口座、振出、裏書、支払呈示、遡求、銀行取引停止)		
第12回	手形・小切手(3)約束手形(2)(裏書の資格授与的効力、白地式裏書、手形保証、遡求、再遡求)		
第13回	手形・小切手(4)電子記録債権(電子債権記録機関、発生記録、譲渡記録、支払等記録、でんさいネット)		
第14回	保険 損害保険契約、生命保険契約、傷害保険契約(普通保険約款、保険者、保険契約者、告知義務)		
第15回	海商 海上運送人、海上物品運送、海上旅客運送、海上保険(船舶、船舶賃借人、傭船者、船長、船荷証券)		
第16回	定期試験等		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
現代商法入門(第10版)	近藤光男編	有斐閣	9784641221208
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
商法総則、商行為判例百選(第5版) 手形小切手法判例百選(第7版)	江頭憲治郎、山下友信編 神田秀樹、神作裕之編	有斐閣 有斐閣	9784641114944 9784641115224
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
成績評価の方法: 定期試験90%、小テスト5%、平常点5%(レポートの提出状況等) 成績評価の基準: ①商法と民法の関係を理解していること。②商人とはどのような人が理解していること。③自己の商号を使用を他人に許諾した商人にどのような責任があるか理解していること。④商業使用人について理解していること。⑤小切手、約束手形、為替手形の特徴と法的性質の違いを理解していること。⑥電子記録債権及びでんさいネットの仕組みを理解していること。			